

平成24年度 岐阜工業高等専門学校シラバス			
教科目名	リノベーションデザイン	担当教員	今田太郎・柴田良一・中谷岳史
学年学科	2年次 建設工学専攻	前期	選択 2単位
学習・教育目標	(D-3 環境系) 100%	JABEE 基準1 (1): (d)	
授業の目標と期待される効果： 我が国の建設市場は、スクラップアンドビルド型からサステナブル型に変化しつつあり、建築物の再生（リノベーション）が求められている。 本授業では、計画、環境、構造といった様々な視点からリノベーションのデザイン手法や考え方について学ぶ。そのことによって、建設技術者が持続可能な社会における役割を理解し、建設技術者として必要な社会的視野を身につける。具体的には以下の項目を目標とする。 ①リノベーションに関わる諸問題を把握できる。 ②リノベーションを実践するための考え方を理解する。 ③リノベーションデザインを学生の視点から実際に提案する	成績評価の方法： 各課題 100点とし、総得点に占める得点率で評価を行う。 達成度評価の基準： 下記の3つとする ①リノベーションに関わる基本的諸問題を把握できた。 ②リノベーションを実践するための基本的な考え方を修得できた。 ③リノベーションデザインについて現実に即した提案ができた。		
	授業の進め方とアドバイス： 名古屋市中区橘町を取り上げ、地域住民および自治体職員より地区の現状やこれまでのまちづくりの経緯について説明を受けるとともに、リノベーション事例に関する講義を行い、橘町の抱える課題の解決策を提案する演習課題を行う。なお、現場調査など学外学習が中心となるため、適宜、夏休み等を利用した集中講義の形態を取る事がある。		
教科書および参考書：			
授業の概要と予定：前期		教室外学修	
第1回：橘町の現地視察		調査のとりまとめ	
第2回：地域の現状について（地域住民との意見交換会）		ヒアリング結果のとりまとめ	
第3回：まちづくりの経緯と今後の課題（自治体職員による講義）		ヒアリング結果のとりまとめ	
第4回：リノベーション事例について（講義）		類似の各地のまちづくりの取り組みを調べる	
第5回：演習課題「地区再生計画案の作成」		地区再生計画案の検討	
第6回：演習課題「地区再生計画案の作成」		地区再生計画案の検討とプレゼンテーションの準備	
第7回：マスタープラン（案）について（地域住民との意見交換会）		地区再生計画案の検討	
第8回：演習課題「地区再生計画案の修正」		地区再生計画案の検討	
第9回：演習課題「地区再生計画案の修正」		地区再生計画案の検討	
第10回：建築物の保存活用の構造的側面（講義）		構造的側面からみた建物の寿命を調べる	
第11回：橘町町屋の耐震診断調査		調査結果のまとめ	
第12回：保存活用事例にみる構造技術		保存活用事例における構造技術を調べる	
第13回：保存活用に関わる耐震補強案のせく生		保存活用に関わる耐震補強案の検討	
第14回：保存活用に関わる耐震補強案の作成		保存活用に関わる耐震補強案の検討とプレゼンテーションの準備	
第15回：地区生成計画案および耐震補強案の講評会		地区再生計画最終案のとりまとめ	
第16回：フォローアップ（課題の評価や解説など）			